

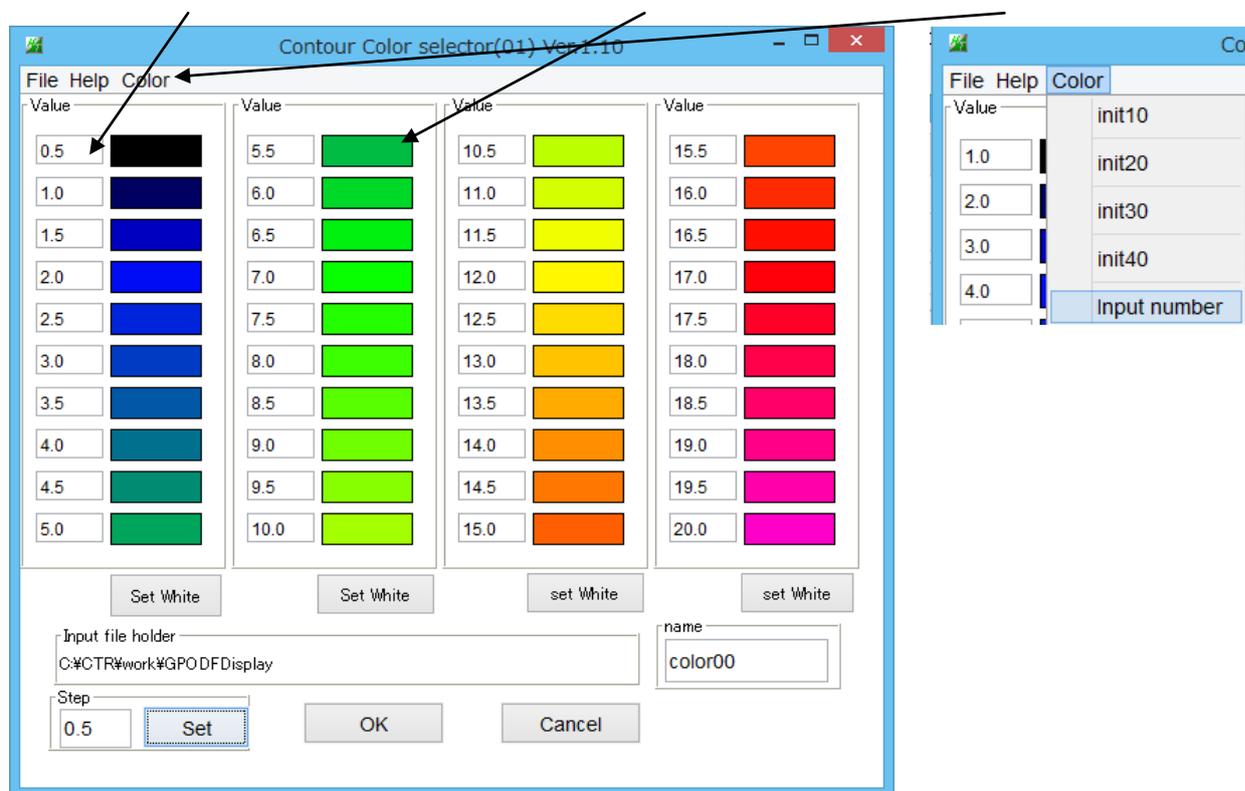
極点図、逆極点図、ODF図の等高線間隔

等高線の非等間隔と等高線色変更を等間隔等高線で実現
密度の手入力変更も可能に致しました。

等高線密度手入力変更が可能

等高線色変更が可能

等高線本数指定



2017年10月28日

HelperTex Office

CTRソフトウェアの等高線は等間隔を前提に作成されている。
今回、密度の手入力、特定等高線の非表示を可能に致しました。

対象ソフトウェア

極点図

PoleFigureContourDisplay(1.10以降)
PoleFigureContourDisplayTXT2 (1.01以降)
(GPPoleDisplayの表示部)

逆極点図

InverseCubicContourDisplay(1.10以降)
InverseContourDisplay (1.20以降)
(GPInverseDisplayの表示部)

ODF図

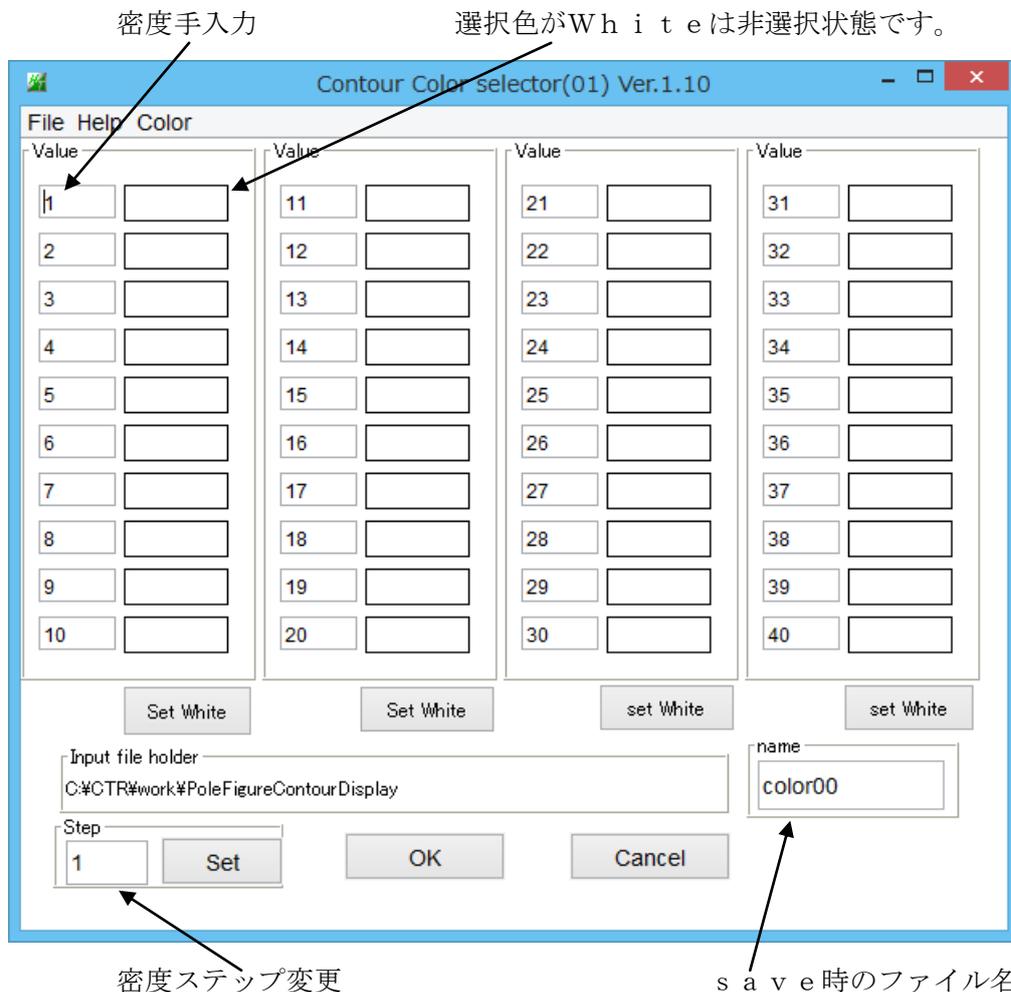
GPODFDisplay(1.36以降)

等高線色更と特性等高線レベル表示変更

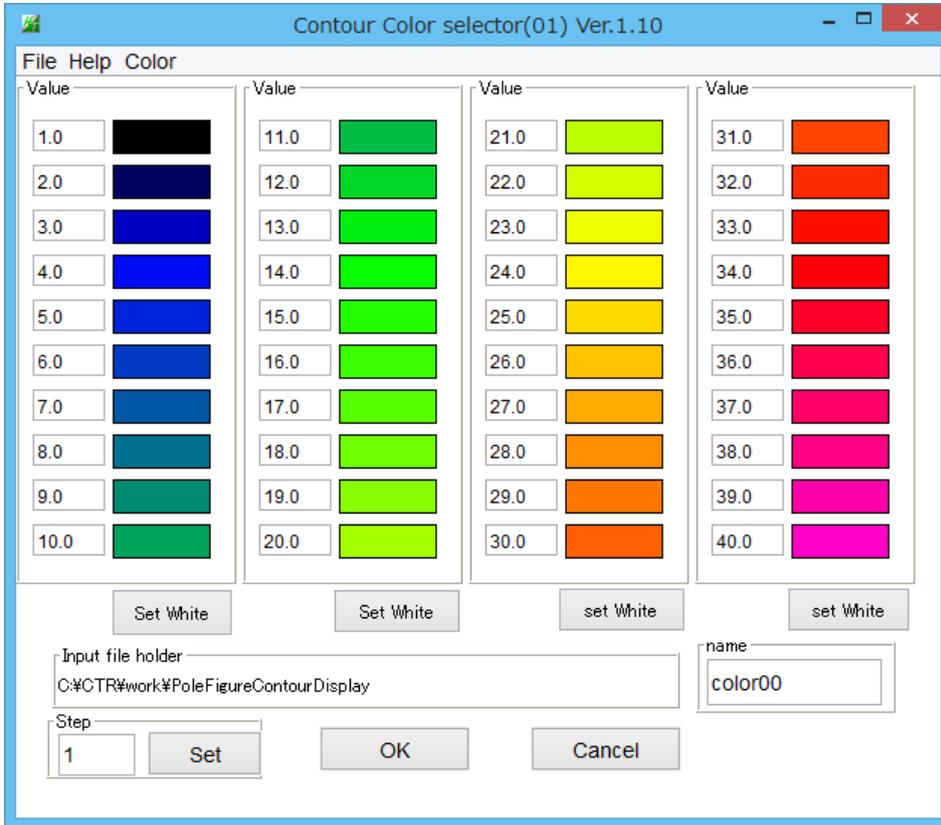
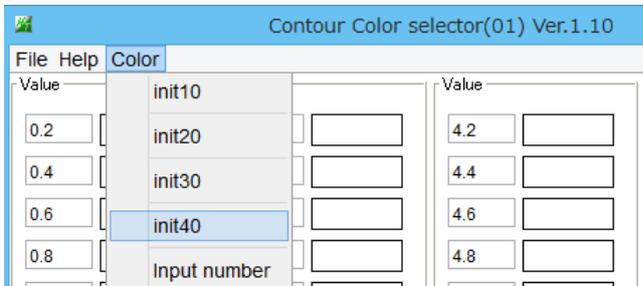
myColorChooser (密度手入力出来ない)
myColorChooser01 (密度手入力対応)

Color 選択部分

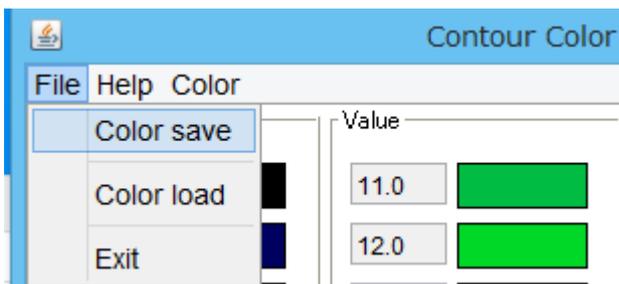
各種ソフトウェアの密度変更と色選択



Color 選択色の初期化



選択色の save と load



ファイル名を入力して save する。

ホルダ変更は出来ません。



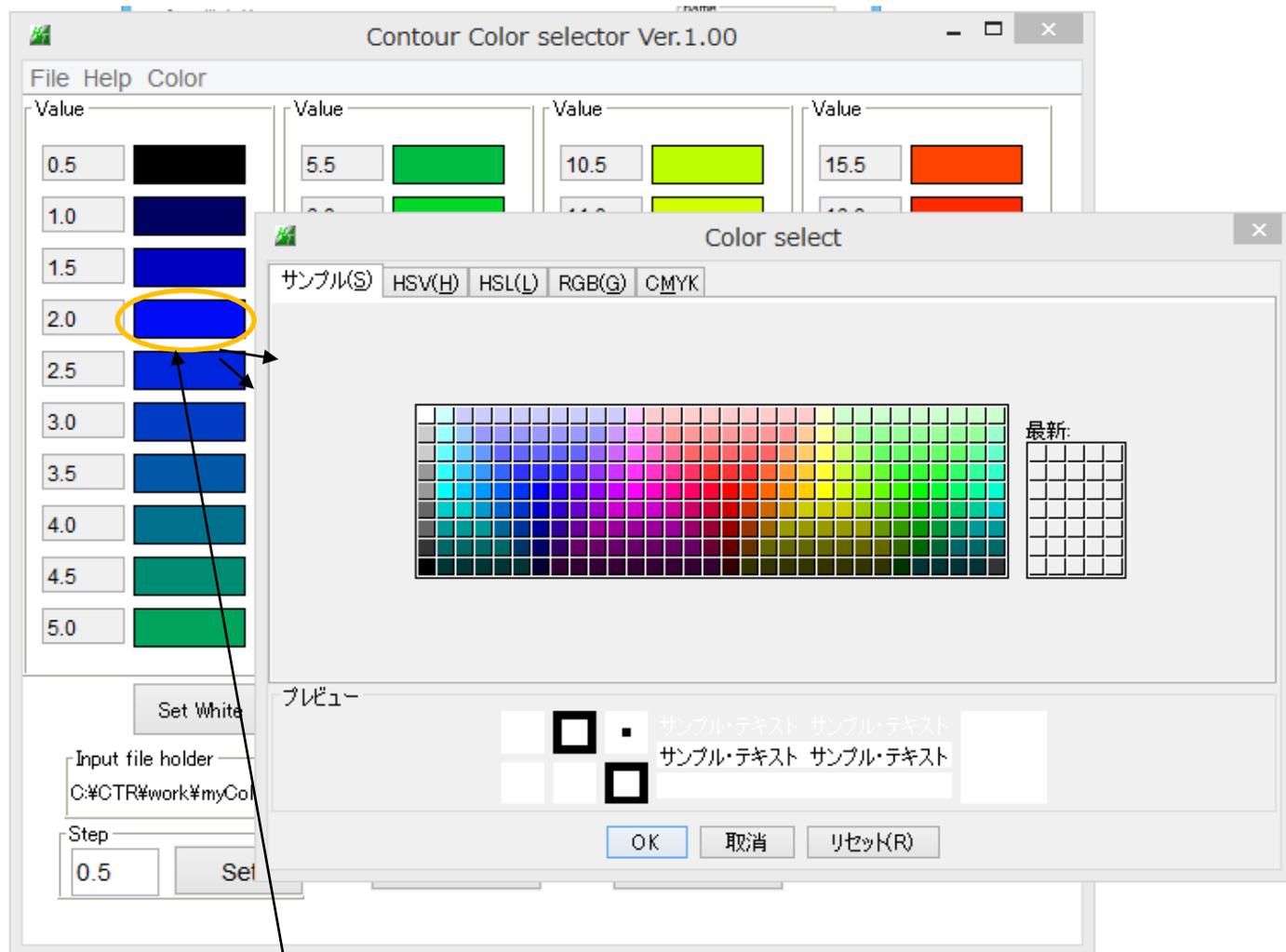
load は決められたホルダから color ファイルを load する。

等高線間隔の変更



間隔を入力し Set する。

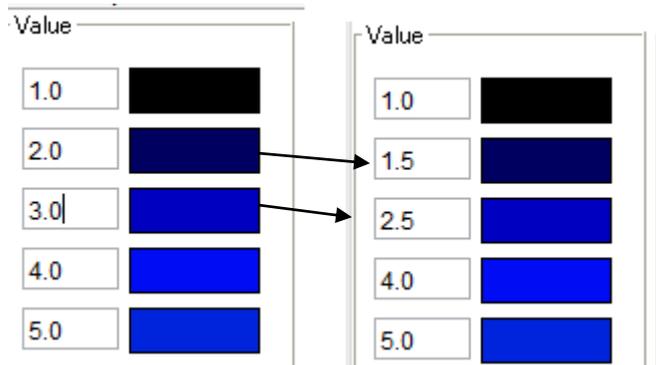
色の変更



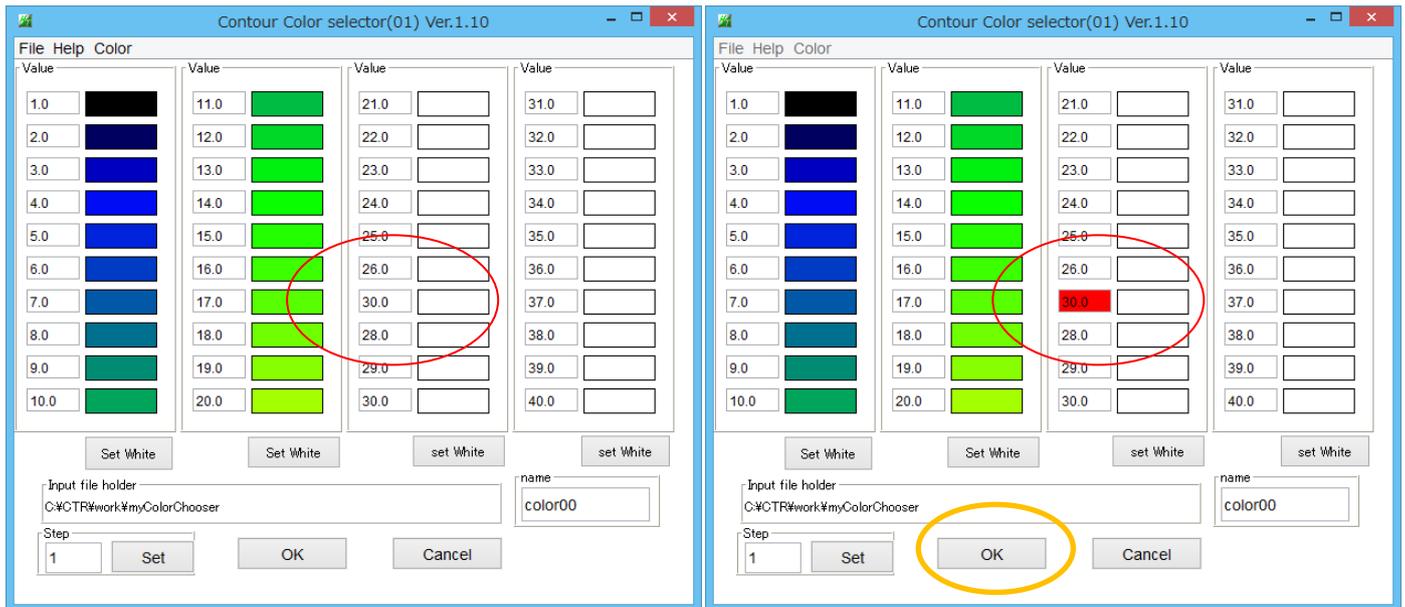
変更を行う色を選択し、Color select で色を選択、無選択（White）で等高線が非表示になります。

等高線間隔を狭く指定して、等高線を非表示にする事で非等間隔等高線を実現しています。

密度変更 (手入力 0.1ステップ)



密度手入力の場合、密度が昇順でない場合、E r r o r になります。



27を30に変えてOKでは、バックグラウンドを赤く変えてE r r o r を表示します。
手入力の場合、注意が必要になります。

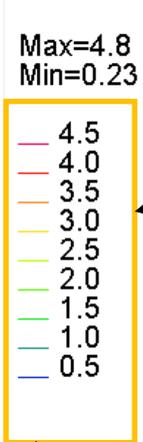
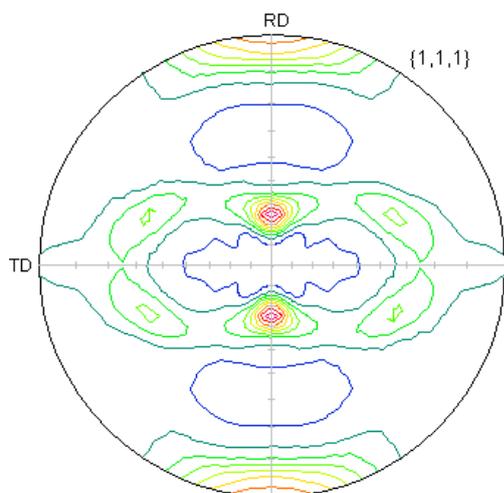
極点図の非等間隔等高線 (Pole Figure Contour Display)

TXT2ファイルを読み込み等高線表を表示します。

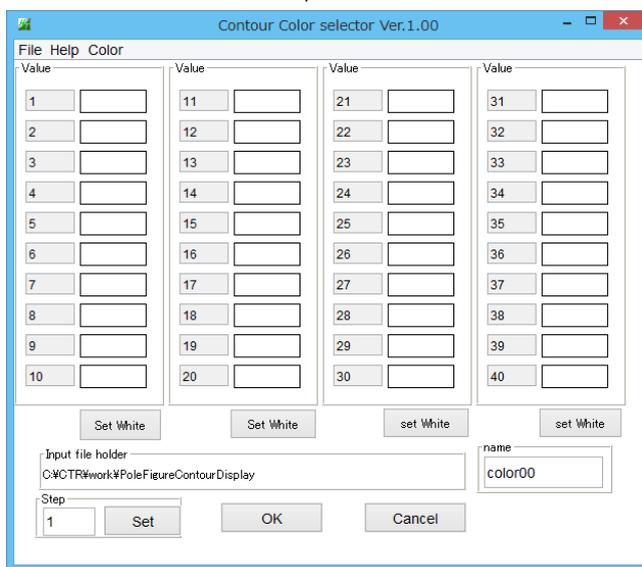
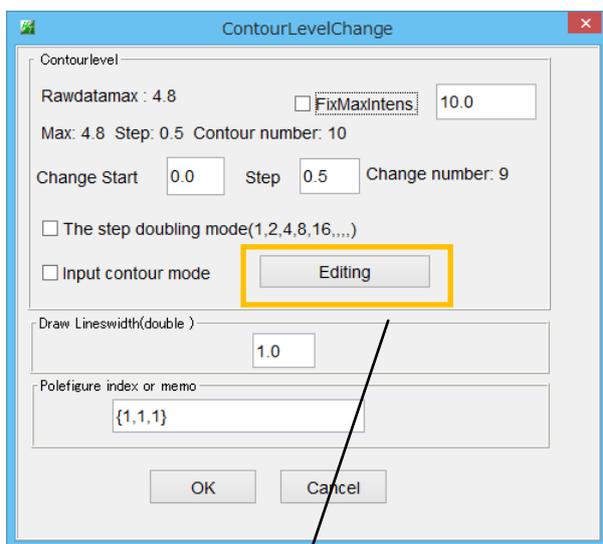
TXT2ファイル

ODFPoleFigure1.5(2.0) 処理結果

各種ODFの再計算極点図をMakePoleFileでTXT2ファイル変換

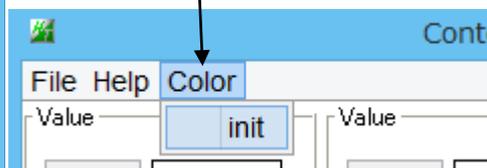


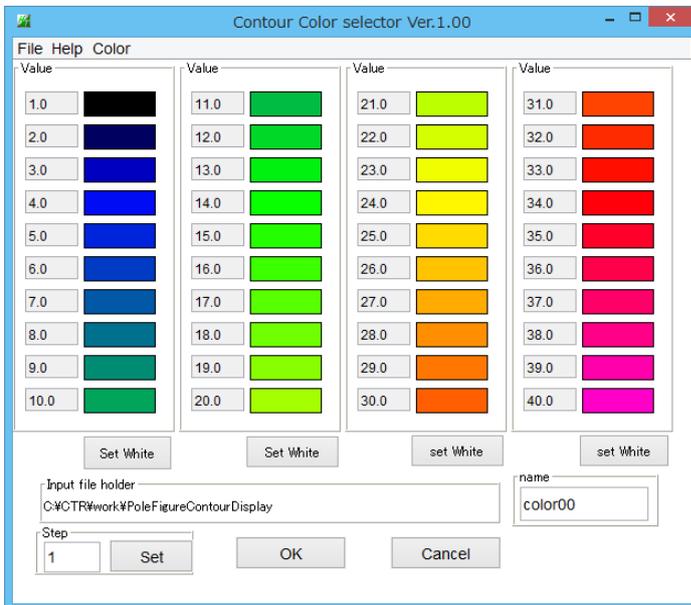
この枠内をマウスクリック



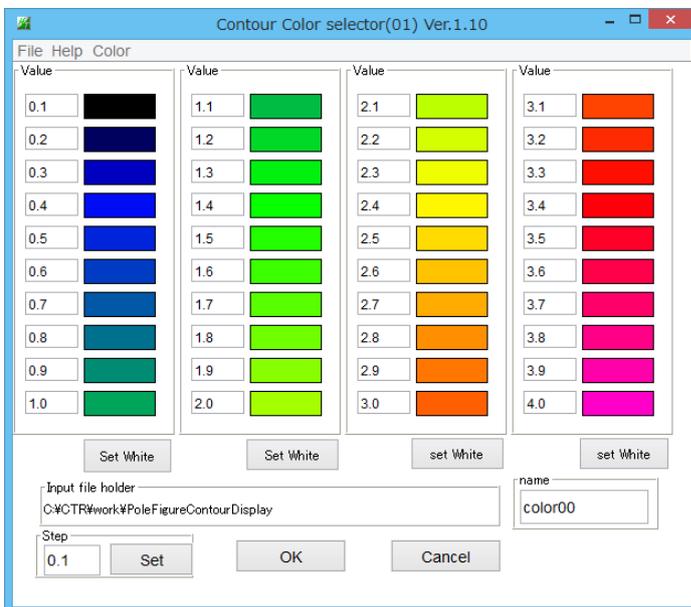
最初の使用では全てWhiteであるが
次回からは前回の色を表示

最初は初期化で色配置編集を行い
ファイル名を入力しsaveしておく

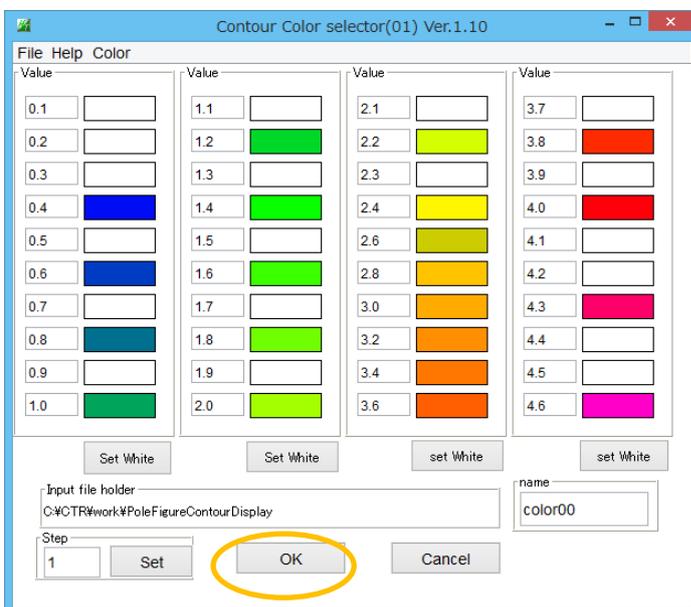




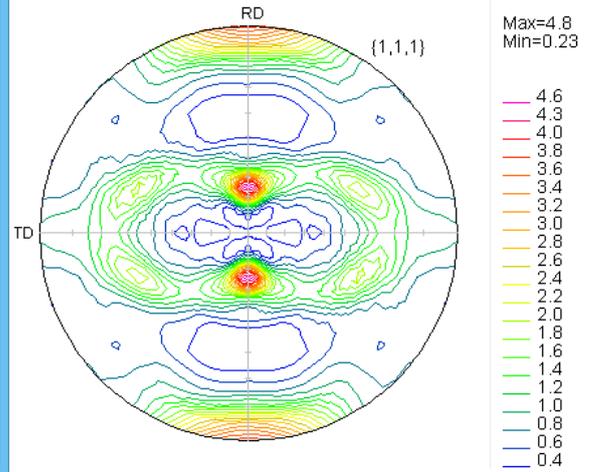
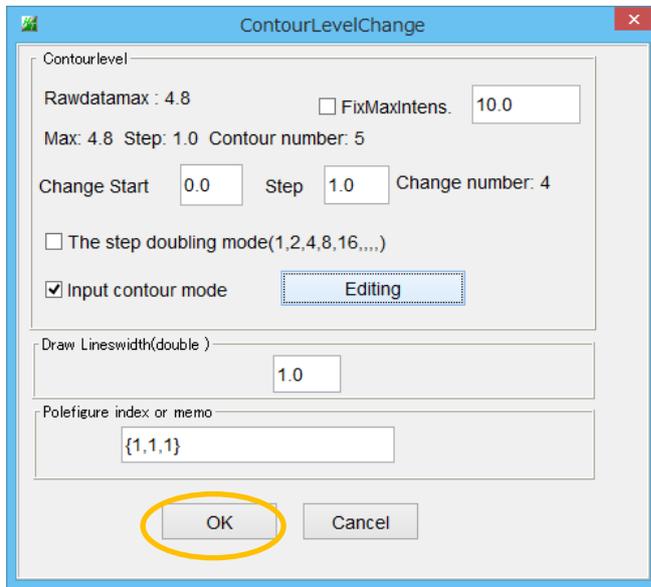
極点図のMaxが4.8であるので、0.1間隔で表示



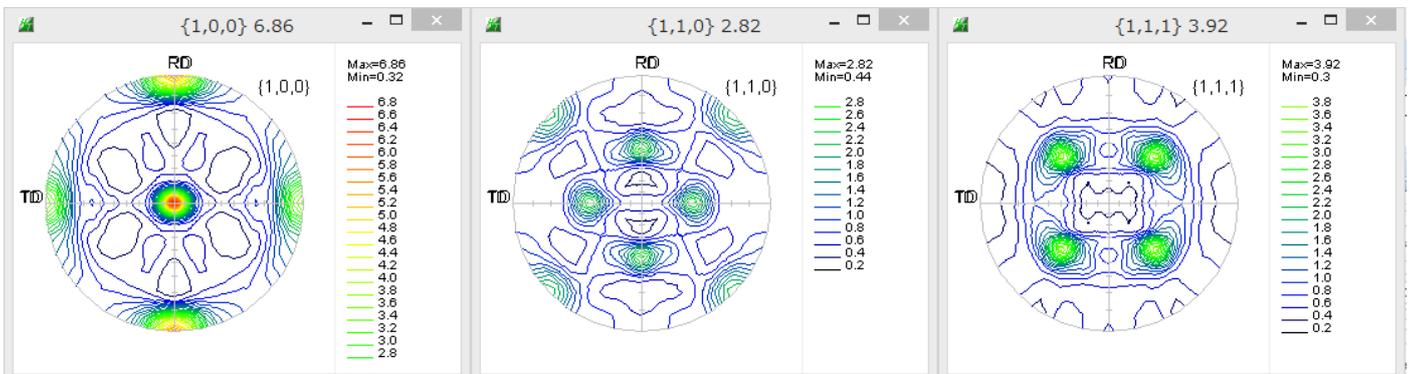
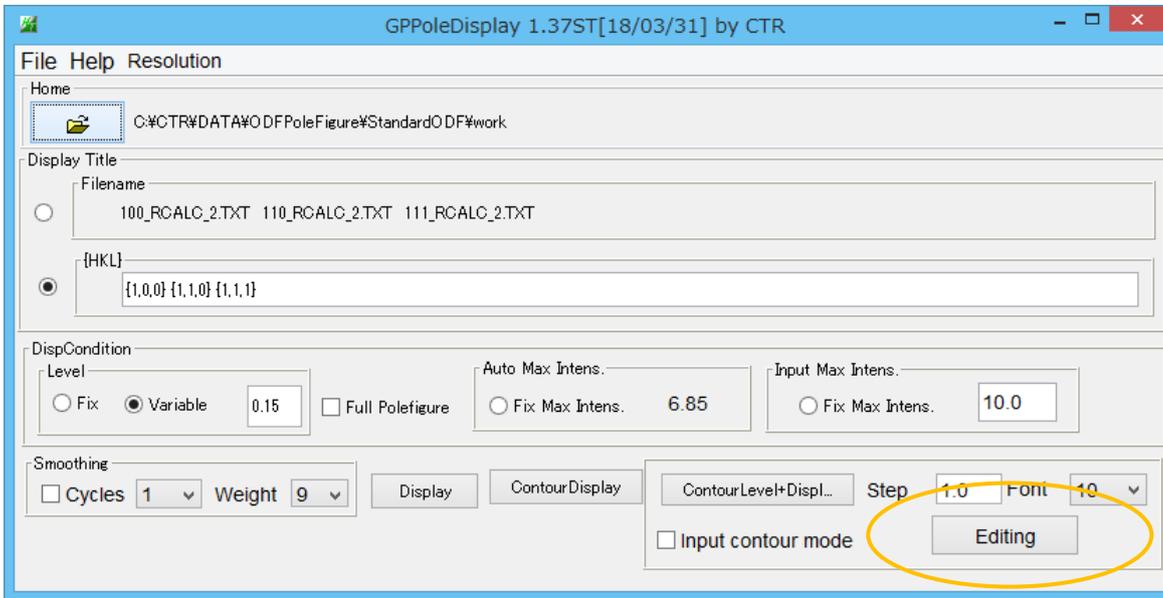
表示する等高線を 0.4,0.6,0.8,1.0,1.2,1.4,1.6,1.8,2.0,2.2,2.4,2.6,2.8,3.0,3.2,3.4,3.6,3.8,4.0,4.3,4.5
の表示



OKでファイル作成

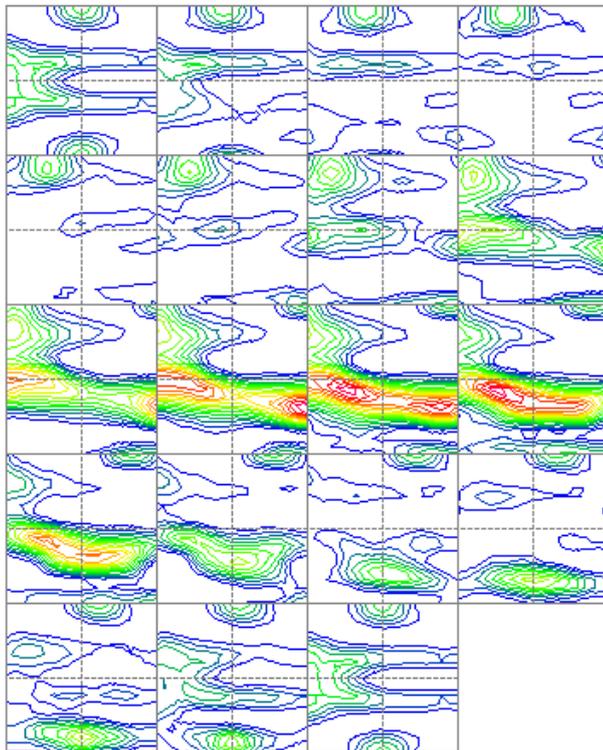


同時に複数極点図

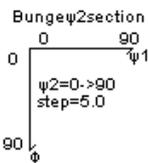


同様にODF 図の等高線表示

filename: C:\ODF\ODF15

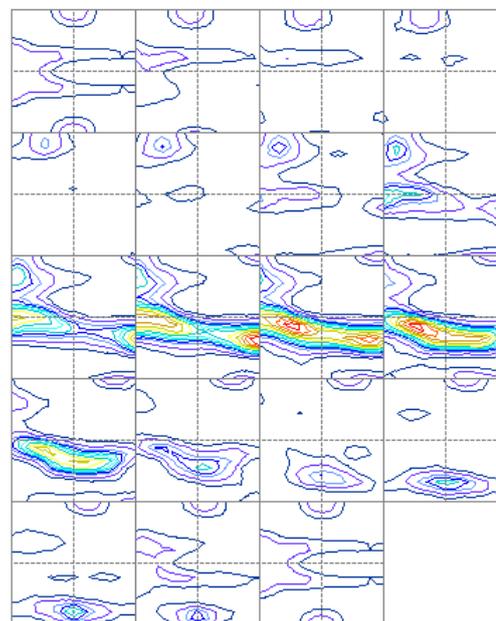


Max=8.0
Min=-1.14

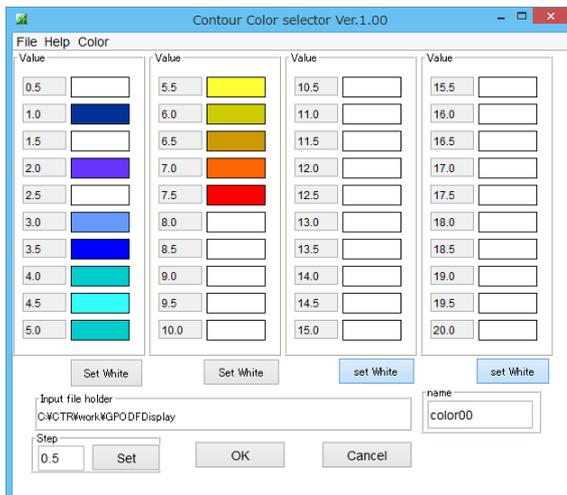
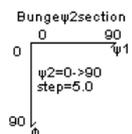


1.0,2.0,3.0,3.5,4.4,5.5,5.5,6.6,7.7,7.5 を表示

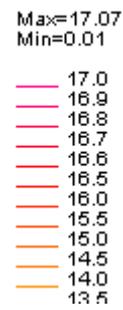
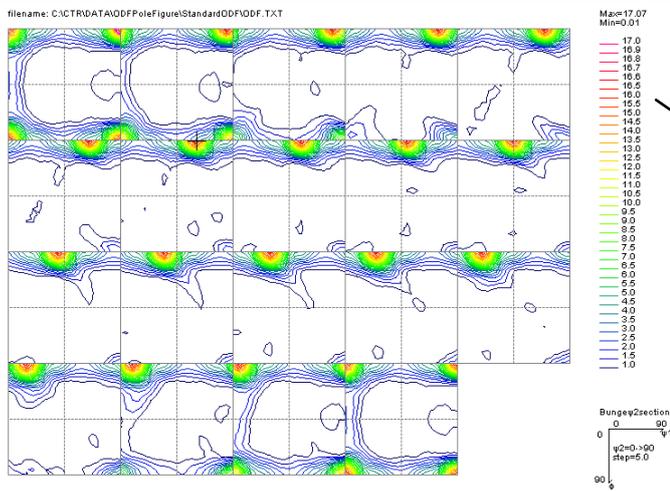
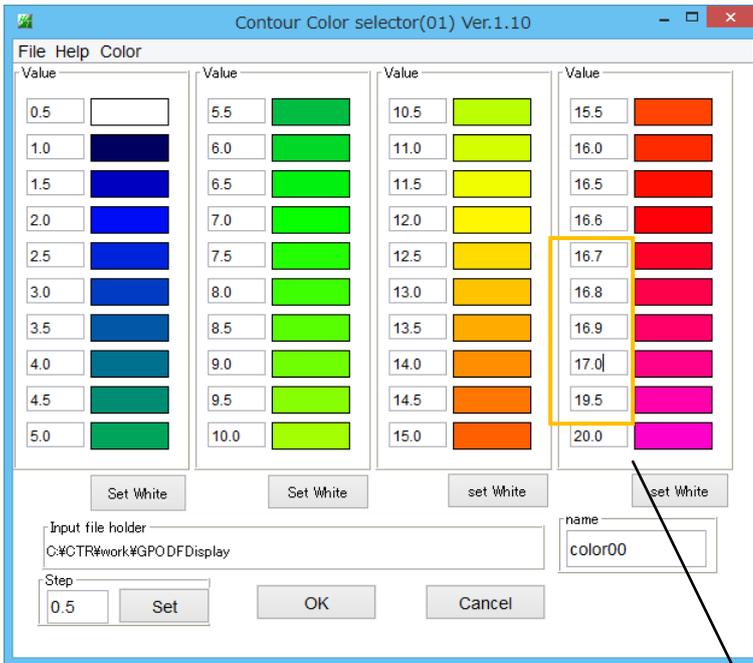
filename: C:\ODF\ODF15



Max=8.0
Min=-1.14



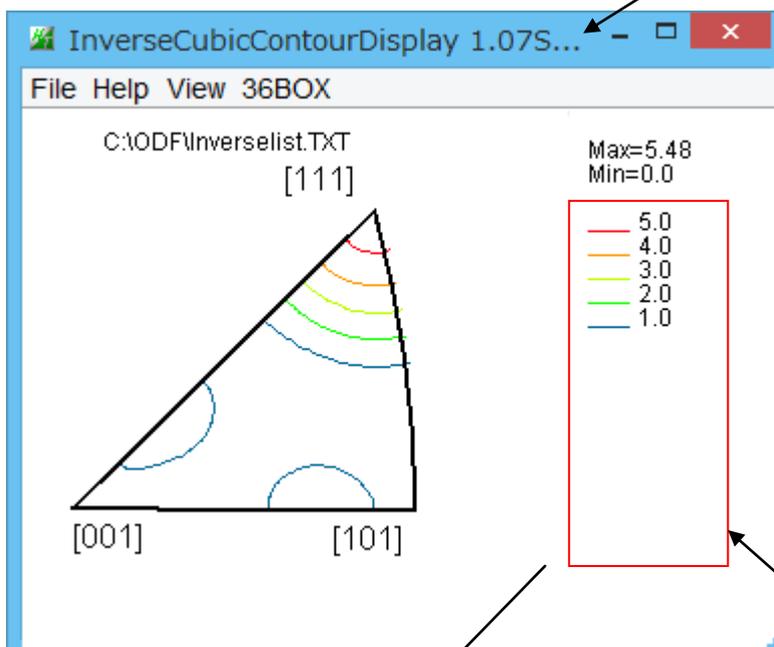
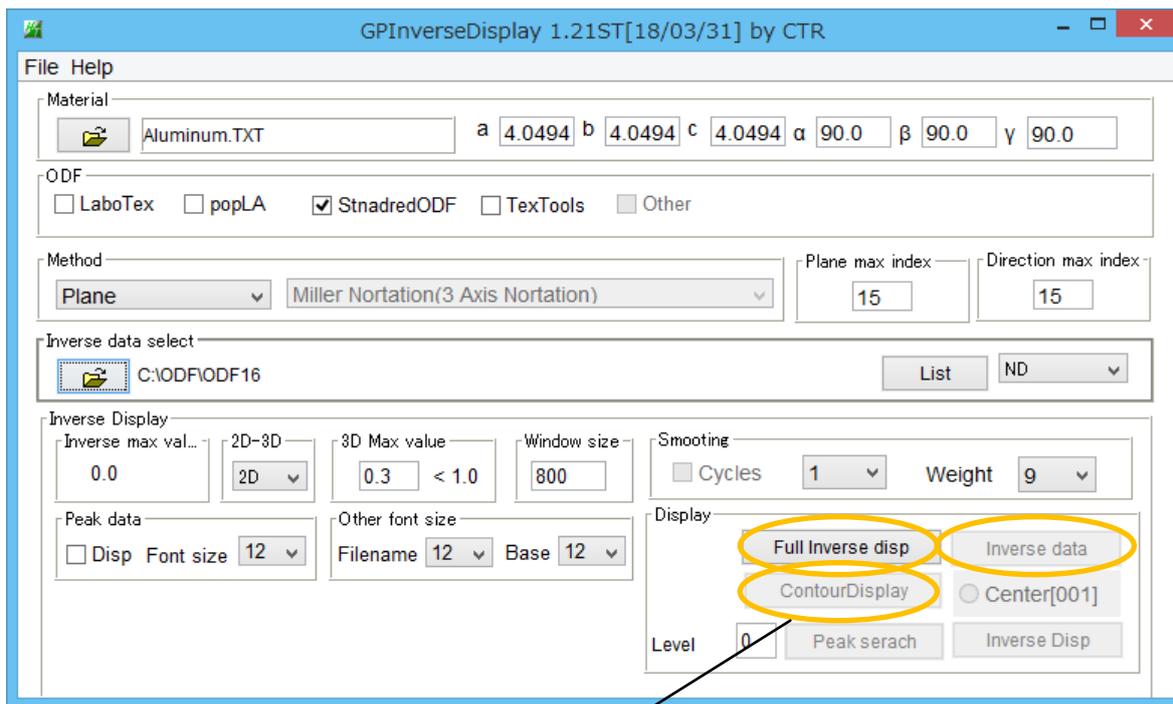
非等間隔



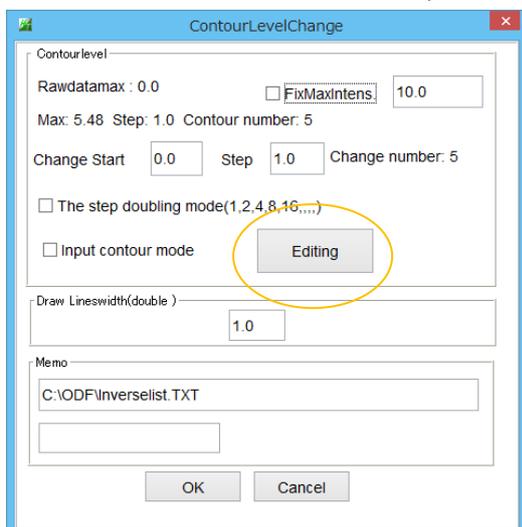
=61.0 Φ=0.7 ψ2=30.0 ODF=17.1 ----> (0,0,1)[0,-1.0] ψ1=90.0 Φ=0.0 ψ2=0.0

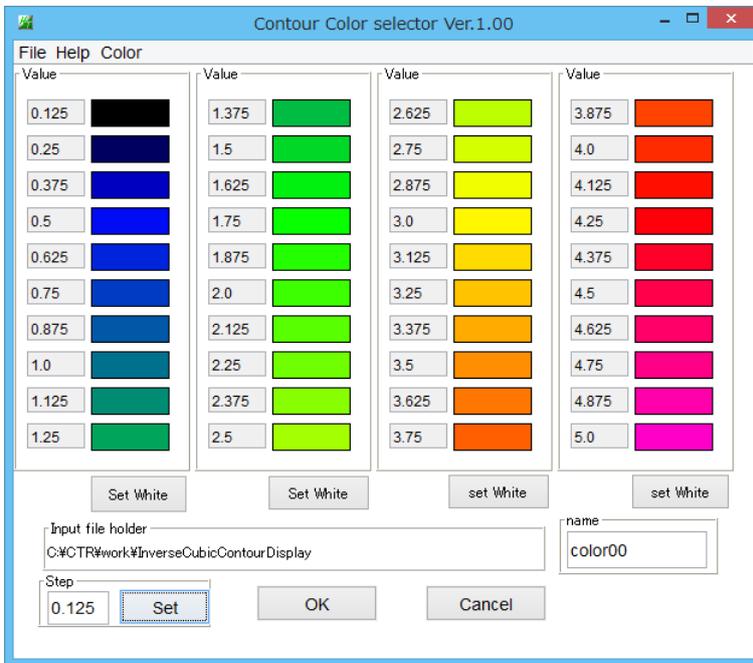
逆極点図

逆極点の場合、GPIInverseDisplay で逆極点図を表示します。

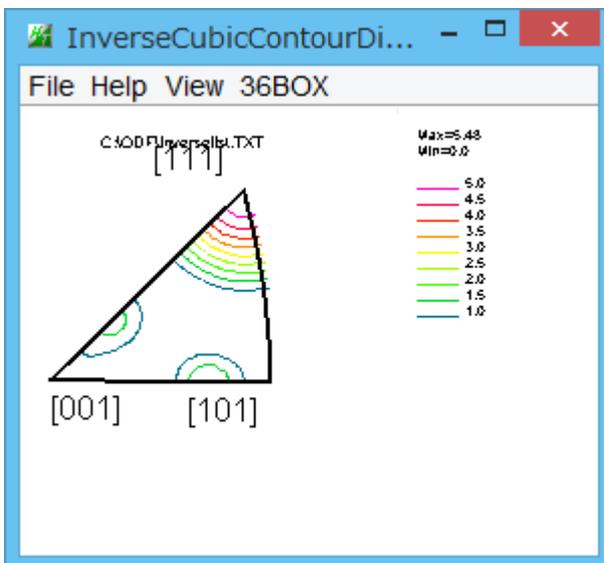
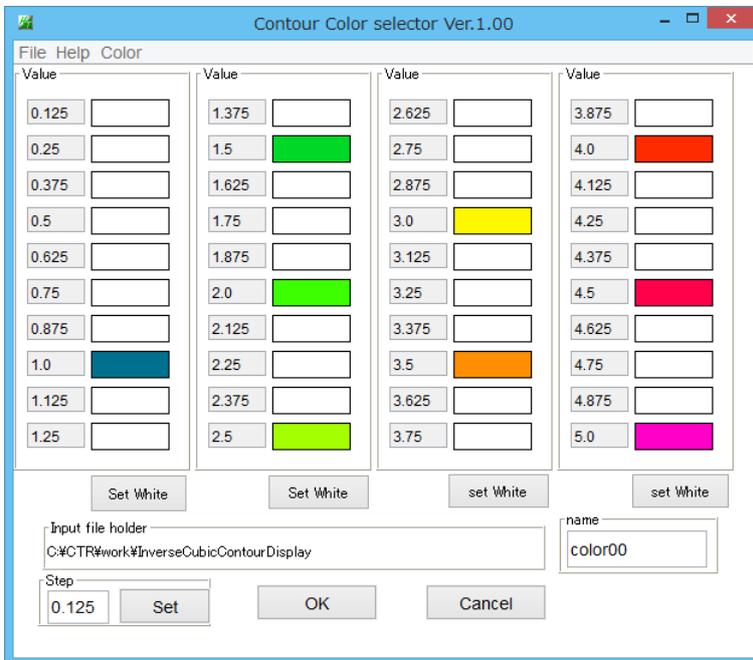


この領域をマウスクリック





1.0 以上を 0.5 間隔



等高線本数の変更

最大本数は40本、10, 20, 30本は各initで設定できます。

例えば、25本を指定する場合、input numberで指定します。

